
2014年度 決算説明資料



CNC立形複合研削盤
CVG-9

株式会社 太陽工機

将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

決算概要

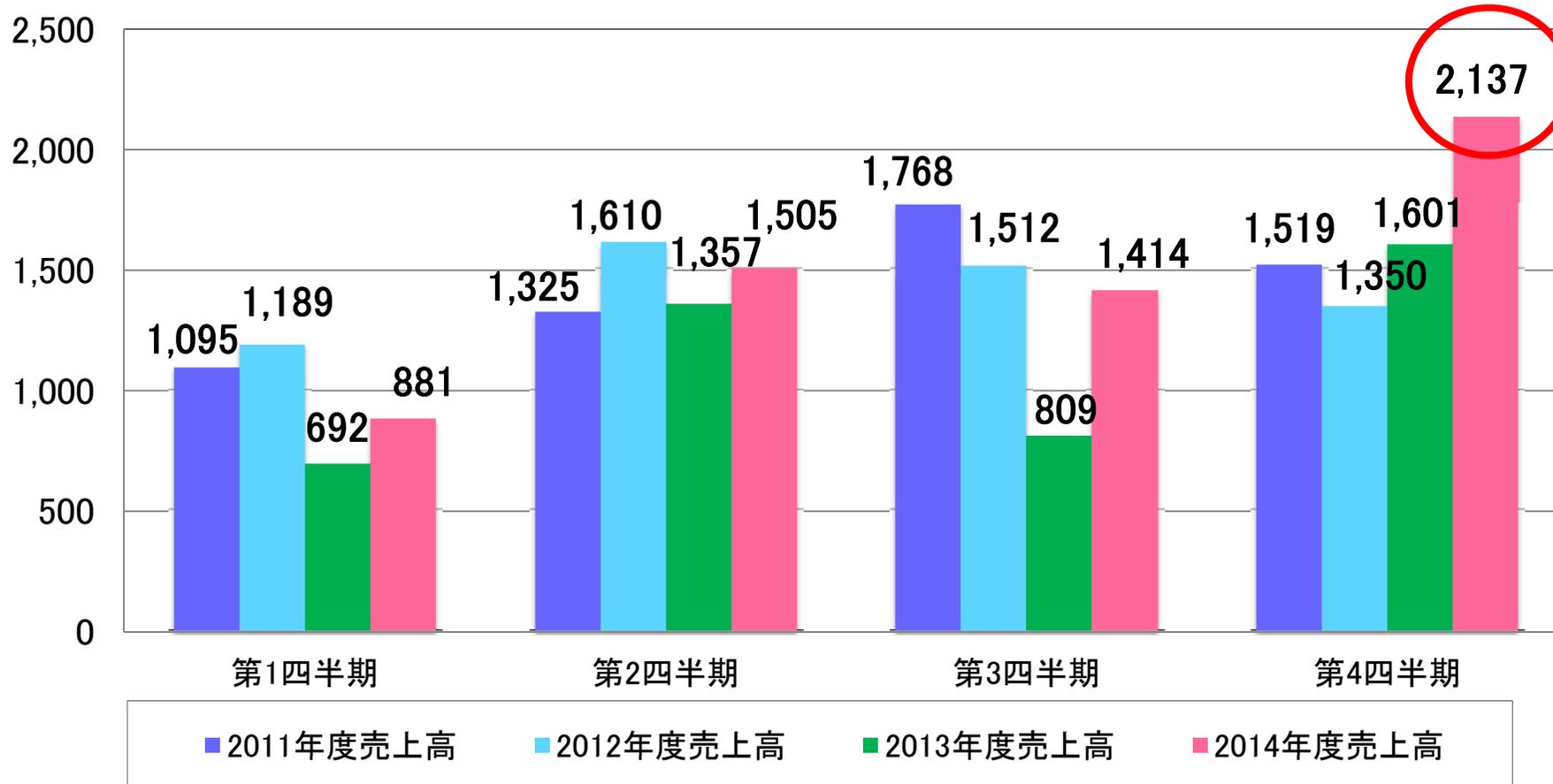
損益計算書(P/L)

国内需要が好調に推移し、大幅な増収・増益。

(百万円)	2013年度 通期	2014年度 通期	
	実績	実績	対前年比
売上高	4,461	5,939	33.1 %増
営業利益	226	754	3.3 倍
売上高比率	5.1%	12.7%	7.6 point増
経常利益	188	730	3.8 倍
売上高比率	4.2%	12.3%	8.1 point増
税引前利益	188	738	3.9 倍
当期利益	80	447	5.6 倍

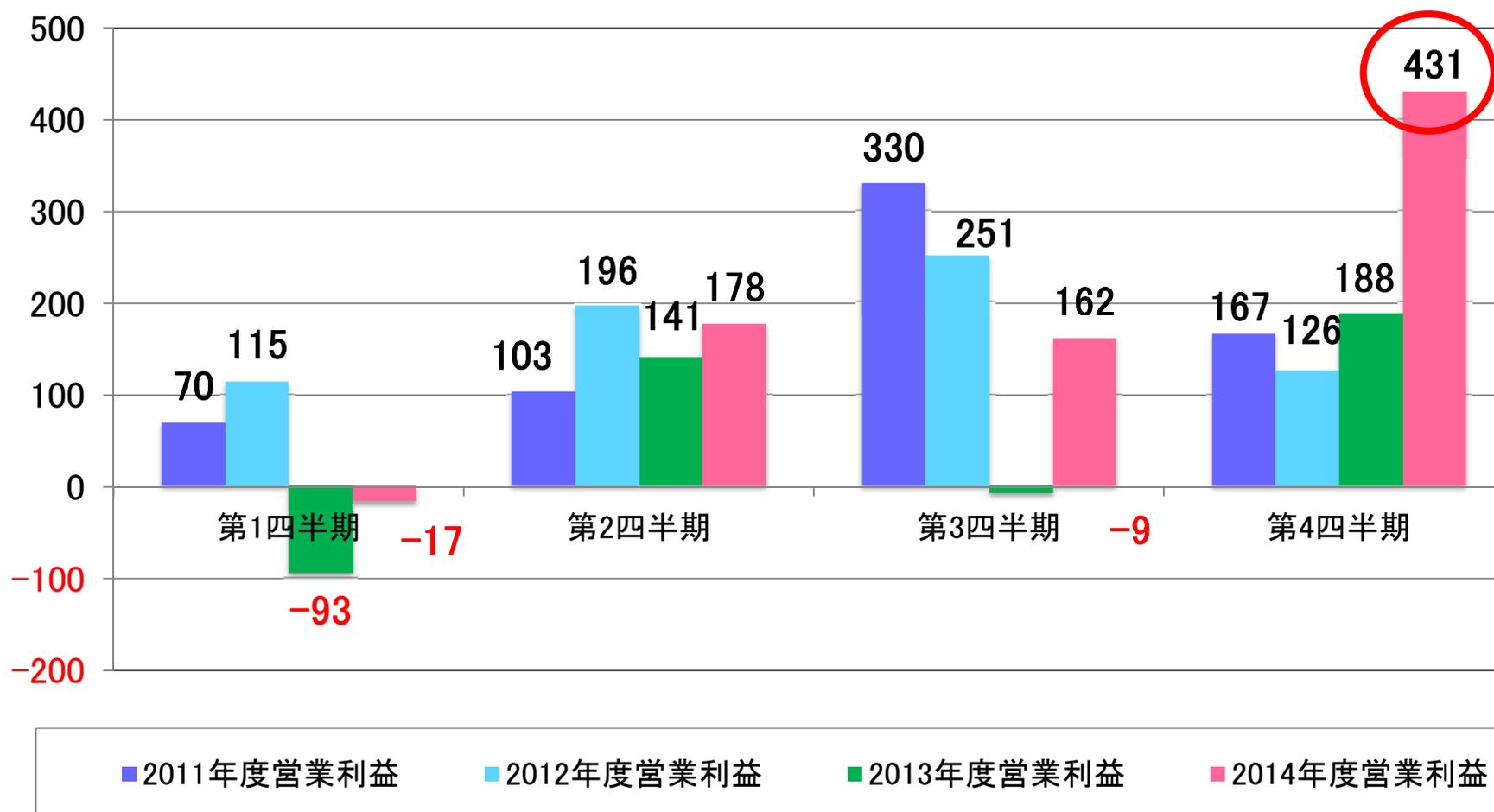
売上高(四半期別推移)

第4四半期は四半期単体で
過去最高額を達成。



営業利益(四半期別推移)

売上の増加に伴い、利益積み増しに成功。



貸借対照表(B/S)

生産増加に伴い、棚卸資産と買掛金が増加。

(百万円)	2013年度	2014年度		(百万円)	2013年度	2014年度	
	3月31日 実績	3月31日 実績	増減		3月31日 実績	3月31日 実績	増減
資産の部				負債純資産の部			
流動資産	2,399	3,377	978	流動負債	461	1,051	590
現金及び預金	107	435	328	買掛金	152	375	223
売掛金	1,187	1,611	424	短期借入金	60	0	▲ 60
棚卸資産	990	1,217	227	未払法人税等	22	303	281
繰延税金資産	79	97	18	製品保証引当金	38	62	24
その他流動資産	34	16	▲ 18	役員賞与引当金	21	19	▲ 2
固定資産	1,277	1,238	▲ 39	その他流動負債	165	291	126
建物	746	699	▲ 47	固定負債	753	689	▲ 64
土地	354	354	0	リース債務	711	652	▲ 59
その他有形固定資産	120	102	▲ 18	その他固定負債	42	36	▲ 6
無形固定資産	4	3	▲ 1	純資産	2,461	2,875	414
投資その他資産	51	78	27	株主資本	2,450	2,875	425
				新株予約権	11	0	▲ 11
資産合計	3,677	4,616	939	負債純資産合計	3,677	4,616	939

売上高原価率・販売管理費率・株主資本比率

生産量の増加及びロット生産により、
原価率は改善。

	2012年度 通期	2013年度 中間期	2013年度 通期	2014年度 中間期	2014年度 通期
売上高原価率 (下段は売上原価: 百万円)	69.7% 3,948	70.8% 1,452	70.4% 3,142	70.2% 1,676	69.2% 4,108
販売管理費率 (下段は販売管理費: 百万円)	18.1% 1,025	26.8% 550	24.5% 1,092	23.0% 549	18.1% 1,075
うち研究開発費 (百万円)	80	91	149	79	133
株主資本比率 (下段は株主資本: 百万円)	64.5% 2,390	65.1% 2,377	66.6% 2,450	66.2% 2,516	62.3% 2,875

キャッシュフロー計算書(C/F)

キャッシュフローは改善。

(単位:百万円)	2012年度 通期	2013年度 第2四半期 (累計)	2013年度 通期	2014年度 第2四半期 (累計)	2014年度 通期
営業活動によるCF	817	▲ 212	▲ 135	189	488
投資活動によるCF	▲ 27	▲ 17	▲ 34	▲ 10	▲ 18
財務活動によるCF	▲ 692	48	▲ 18	▲ 113	▲ 142
現金および同等物の増減額	98	▲ 180	▲ 188	65	327
現金および同等物の期首残高	197	296	296	107	107
現金および同等物の期末残高	296	115	107	172	435

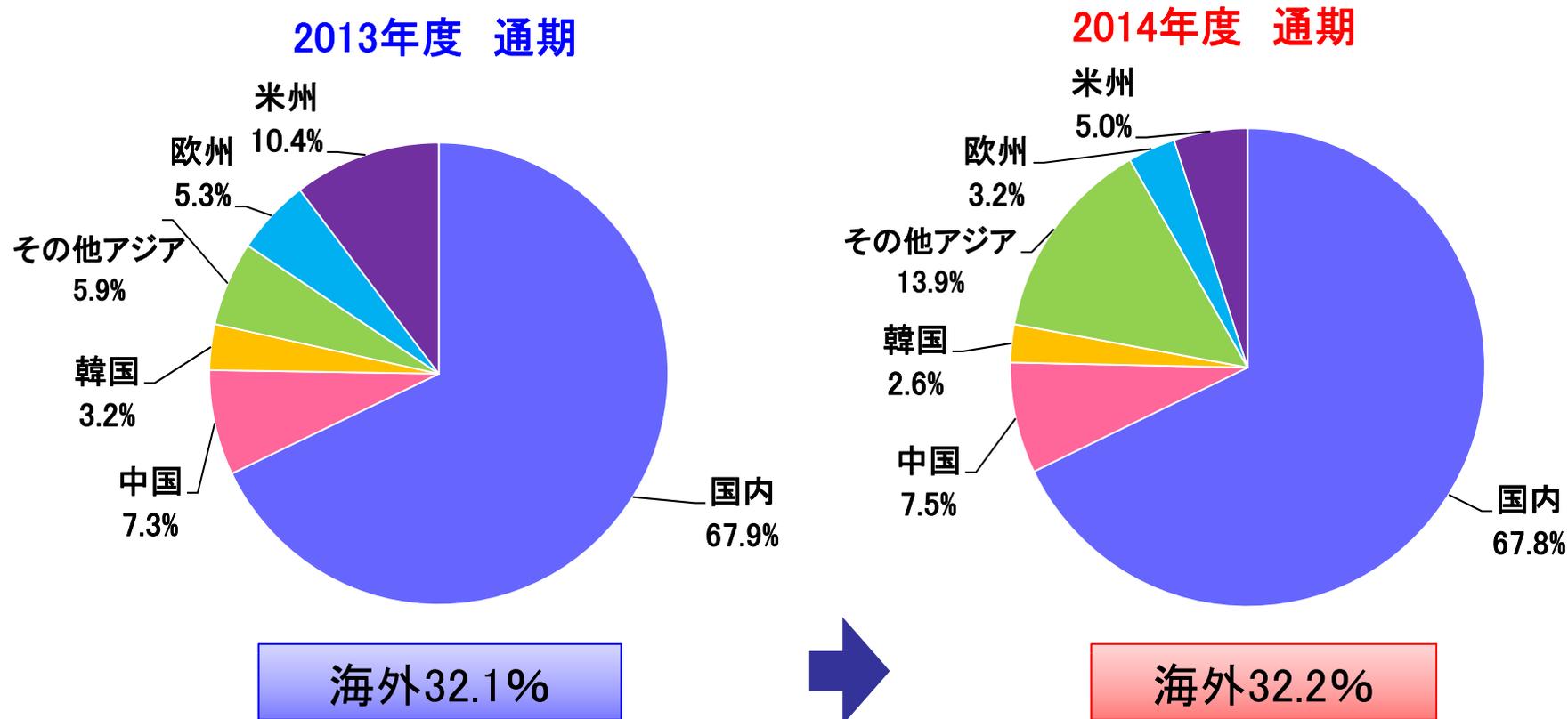
受注高の推移

過去最大の受注金額を達成。
受注水準は確実に増加。



海外納入比率(据付地・受注金額ベース)

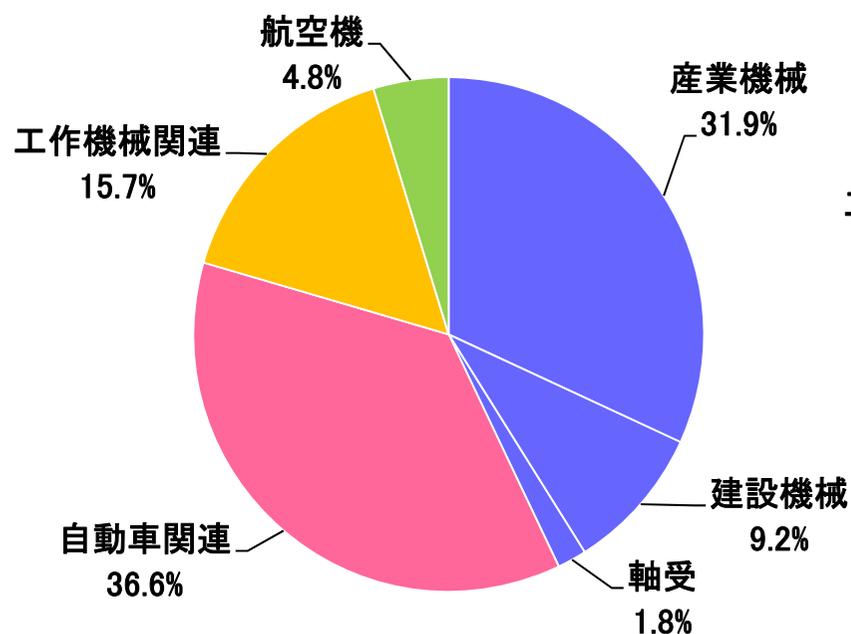
- ・国内の軸受関連企業からのアジア向け大口受注を獲得。
- ・トルコの手航空機関連企業からのリピート受注あり。
- ・韓国、中国、台湾等のアジア地域の新規受注が増加。



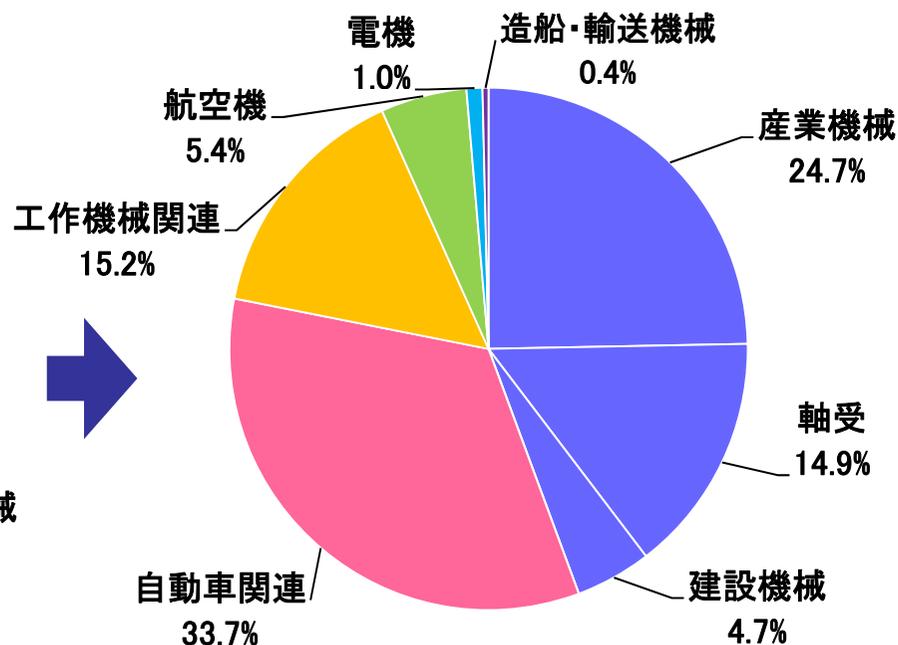
ユーザ業種別受注(受注金額ベース)

- ・国内の自動車関連企業からの受注は引き続き好調。複数台受注案件が多数あり。
- ・軸受関連企業・航空機関連企業からの需要増加。

2013年度 通期



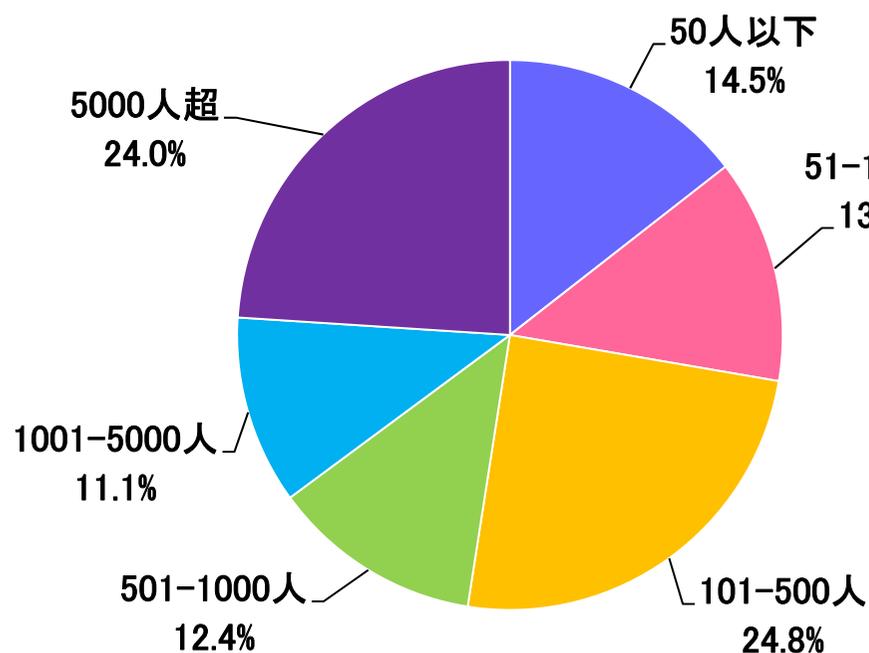
2014年度 通期



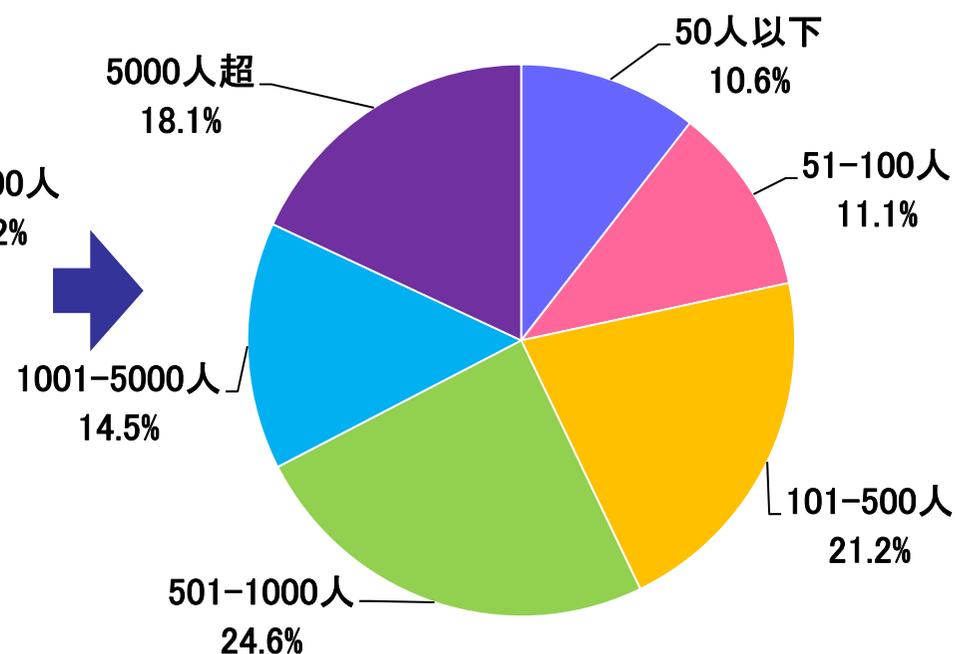
従業員規模別受注（受注金額ベース）

- ・中小企業は、補助金制度を活用した受注が増加。
- ・中堅・大企業は、生産の効率化や海外投資に積極的。

2013年度 通期



2014年度 通期



2015年度業績予想・配当予想

2015年1月～12月では70億円の水準に。

(百万円)	2014年度	2015年度	
	通期	通期(4～12月)	(参考) 2015年1月～12月
	実績	計画	計画
売上高	5,939	4,870	7,000
営業利益	754	630	1,060
売上高比率	12.7%	12.9%	15.1%
経常利益	730	610	1,030
売上高比率	12.3%	12.5%	14.7%
税引前利益	738	—	—
当期利益	447	390	650

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計	配当性向
2013年度 実績	—	0円00銭	—	10円00銭	10円00銭	36.6%
2014年度 見込み	—	0円00銭	—	12円00銭	12円00銭	7.9%
2015年度 計画	0円00銭	—	—	12円00銭	12円00銭	9.0%

※決算期の変更により、2015年度は4月～12月の9ヶ月決算を予定。

当社の取り組み

2014年度の展示会出展

太陽工機プライベートショー

2014年7月10日(木)～7月11日(金)

会場: 太陽工機本社工場



- ・前年度同様、1000人を超えるお客様が来場。
- ・当初計画を上回り、前年度比2倍の受注を獲得。

JIMTOF2014出展

(第27回 日本国際工作機械見本市)

2014年10月30日(木)～11月4日(火)

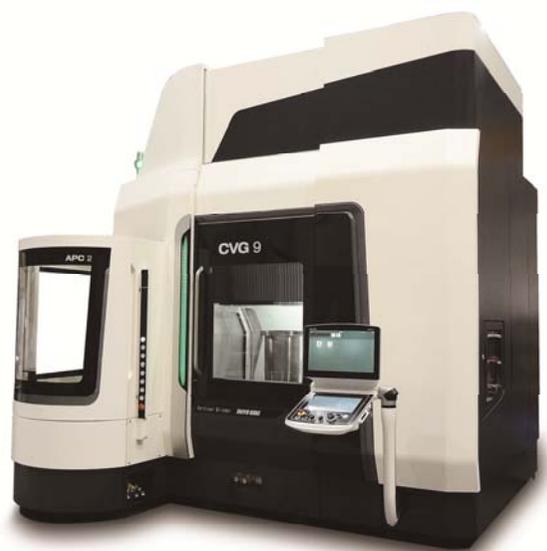
会場: 東京ビッグサイト



- ・新製品の投入により、更に進化した当社立形研削盤の技術力をアピール。
- ・研削盤業界でひとときわ注目を集め、会期中に新機種をはじめとした多数の受注を獲得。

2014年度の新機種

「加工」と「段取り」の同時作業
飛躍的に生産性を向上！



CNC立形複合研削盤

CVG-9

2014年10月発売

〈ターゲットユーザ〉

航空機、建設機械、産業機械、
工作機械等の中・大型部品加工向け



高生産型CNC立形研削盤

PGV-2

2014年10月発売

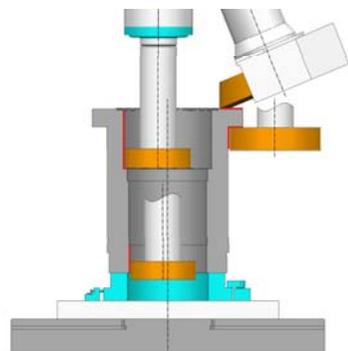
〈ターゲットユーザ〉

自動車関連等の小型量産部品加工向け

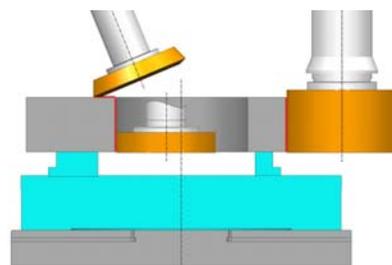
2014年度の新機種 加工事例

CNC立形複合研削盤 CVG-9

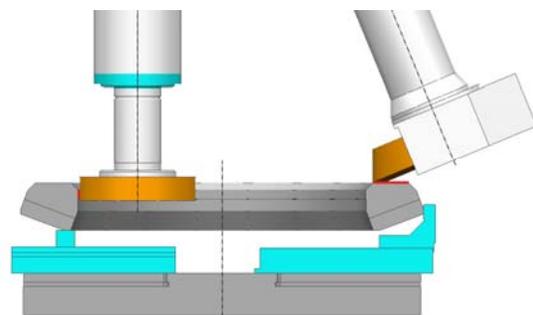
〈ターゲットユーザ〉
航空機、建設機械、産業機械、
工作機械等の中・大型部品加工向け



ハウジング



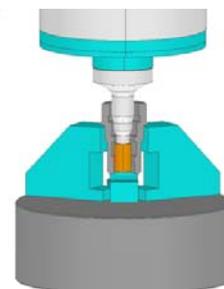
船舶用エンジンカム



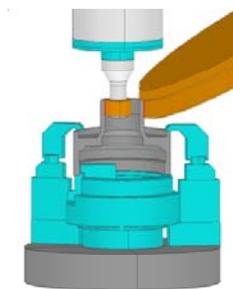
建設機械部品 かさ歯車

高生産型CNC立形研削盤 PGV-2

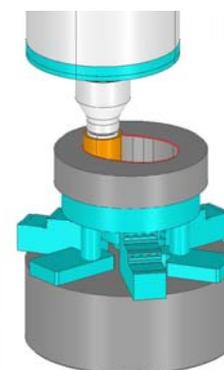
〈ターゲットユーザ〉
自動車関連等の
小型量産部品加工向け



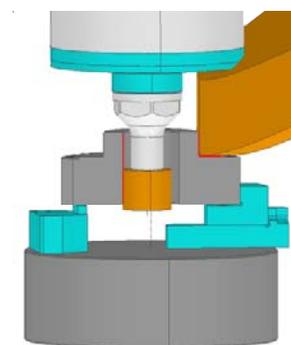
油圧部品



自動車部品



コンプレッサー部品
(非円形状研削)



ギア

2015年度の新規開発

2014度 開発機種

NVG IIシリーズの機能UPを含めたモデルチェンジ
中・大型の立形複合研削盤



CVG-9

自動車部品の量産加工をターゲットとした
高生産型立形研削盤



PGV-2

加工ワークのサイズに合わせ、
ラインナップを拡充



更なる高生産性を追求した
進化版を開発

Coming Soon!



2015年6月18～19日開催の
太陽工機プライベートショーにて発表予定!

当社の製品群

高性能タイプから汎用機、専用機など、幅広いニーズに対応した製品を開発。

高性能

NVG IIシリーズ



NVGHシリーズ



航空機・工作機械・産業機械等の中・大型部品の加工向け

高生産型

CVG-9



PGV-2



航空機・建設機械
工作機械・産業機械等の中・大型部品の加工向け

自動車企業等の
小型量産部品加工向け

専用機

NVGBシリーズ



掘削用ブレーカシリンダ等
建設機械業界向け

IGV-2CL



自動車企業等の
小・中型部品加工向け

汎用機

Vertical Mateシリーズ



工作機械・産業機械
建設機械等の
幅広い業種向け

営業施策

グローバル営業の強化

米州

＜ターゲット業種＞ 航空機関連、建設機械関連、ベアリング

- ・世界最大手メーカ ⇒ 中堅部品メーカへの展開
- ・ユーザへのダイレクトな技術提案営業の推進
- ・サービスマンを駐在、メキシコを含む米州地域のサービス体制の確立

アジア(中国、韓国、台湾、タイ、インド)

＜ターゲット業種＞

建設機械関連、産業機械関連、
自動車関連

- ・設備投資需要の掘り起こしを狙う

欧州

＜ターゲット業種＞

航空機関連、産業機械関連、
自動車関連

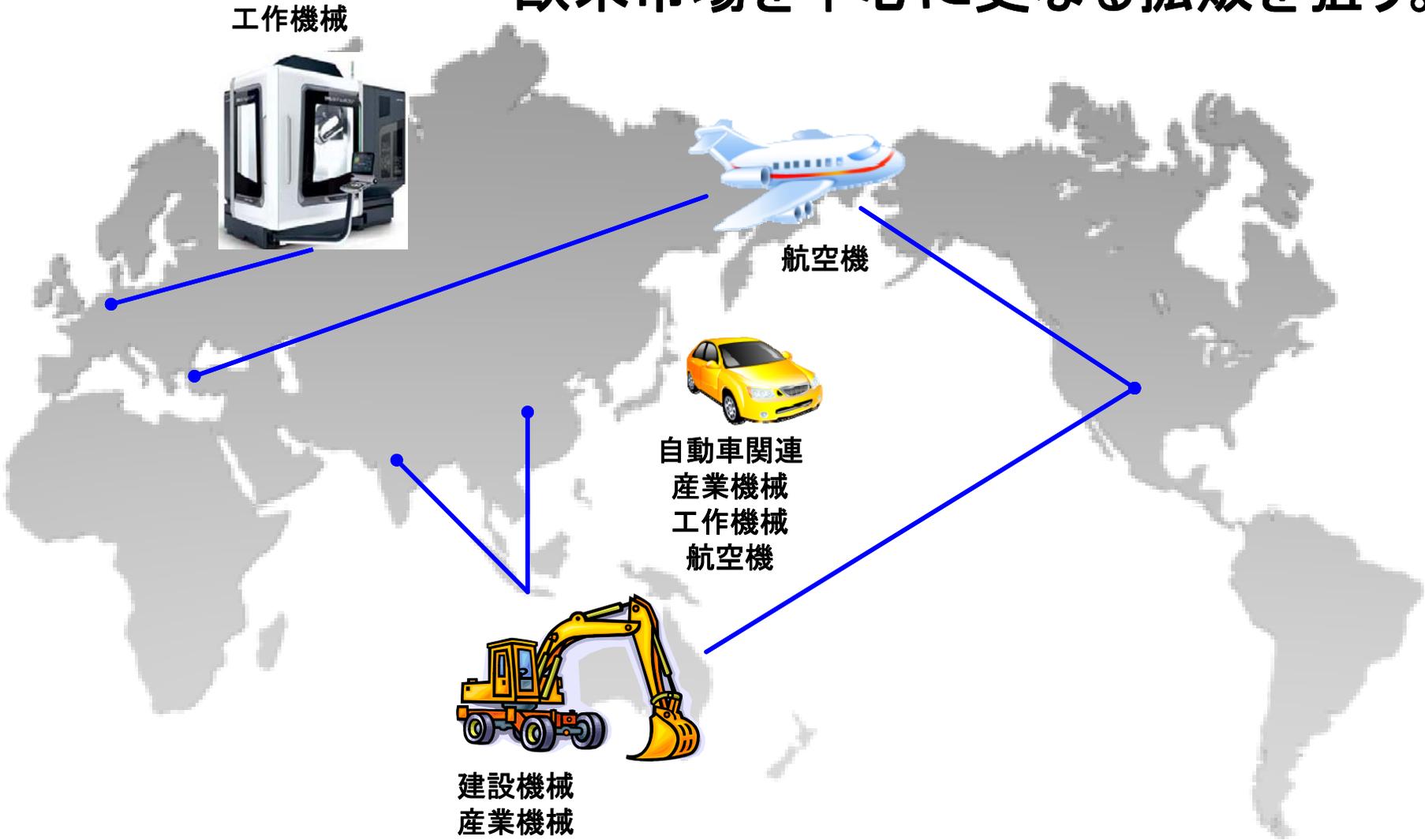
- ・新規ユーザの開拓に注力

国内市場の掘り起こし

- ・自動車関連業界への新製品の投入
- ・立形以外の横形、カム研、ネジ研削盤の拡販
- ・リピートユーザのサポート。

需要業種の広がり

欧米市場を中心に更なる拡販を狙う。



2015年度 展示会出展予定

DMG森精機 Innovation Days, Chicago(シカゴ)	5/19～5/22
太陽工機 プライベートショー2015(新潟)	6/18～6/19
DMG森精機 イノベーションデー(伊賀)	7/21～7/25
昭栄産業 昭栄テクニカルフェア(新潟)	9/4～9/5
EMO2015(欧州国際工作機械見本市)(イタリア)	10/5～10/10
メカトロテックジャパン2015(名古屋)	10/21～10/24



昨年のプライベートショーの様子



メカトロテックジャパン2013の様子

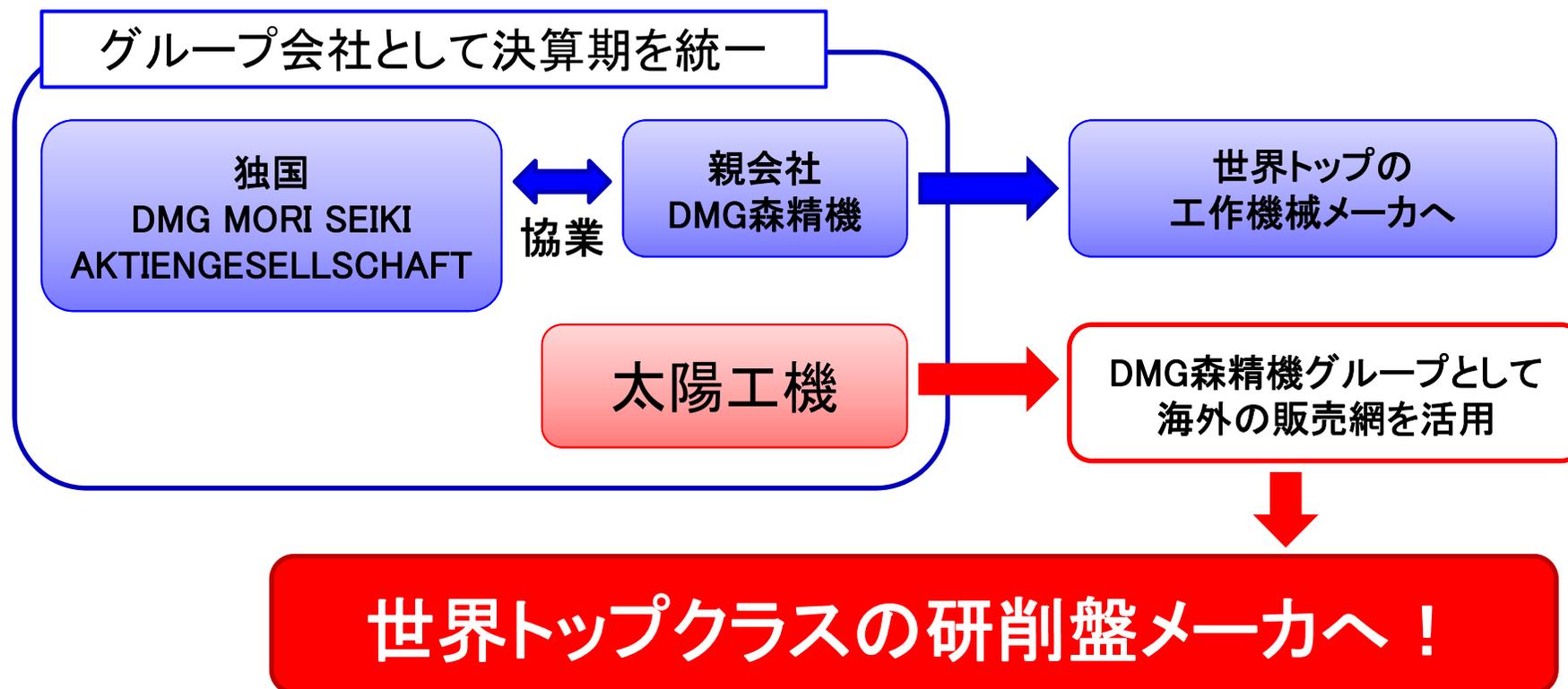
決算期の変更を発表

■ 決算期の変更 (2015年株主総会承認後)

現在	変更後
毎年3月31日	毎年12月31日

※2015年度は4月～12月の
9カ月決算とする。

■ 背景



お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL : 0258-42-8808

URL : <http://www.taiyokoki.com>